

どきん

2020年5月発行

あなたは、この休校期間中どんな風に過ごしていますか？

ぼんやりと過ごしがちな毎日なら、本でアップデートしてみませんか。

そうは言っても、買ったり、借りたりすることが難しい世の中…

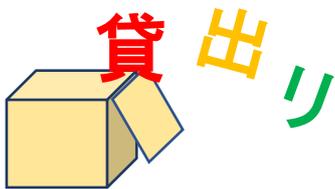
元郷中学校にミニ図書館ができました。

本はあなたとの出会いをじっと待っています。

どきん



さあページをめくってLet's



リスト Best 26

きゅん



①『桐島、部活やめるってよ』 朝井リョウ/著

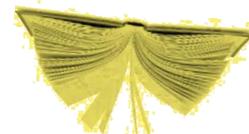
田舎の県立高校。バレー部の頼れるキャプテン・桐島が、理由も告げずに突然部活をやめた。そこから、周囲の高校生たちの学校生活に小さな波紋が広がっていく。バレー部の補欠・風助、ブラスバンド部・亜矢、映画部・涼也、ソフト部・実果、野球部ユレイ部員・宏樹。部活も校内での立場も全く違う5人それぞれに起こった変化とは…？



②『もものかんづめ』

さくらももこ/著

小学生からお年寄りまでを笑いの渦に巻き込んだ爆笑エッセイの金字塔!!著者が日常で体験した出来事に父ヒロシや母・姉など、いまやお馴染みの家族も登場し、愉快で楽しい笑いが満載の一冊です。



びびっ

③『たまごを持つように』

まはら三桃/著

自信が持てず臆病で不器用な初心者、早弥。ターゲットパニックに陥った天才肌、実良。黒人の父をもち武士道を愛する少年、春。たまごを持つように、弓を握り、心を通わせていく、中学弓道部の男女三人。こわれやすい心が、ぶつかりあう。



《 利用方法 》



- 1 貸出日時 5月18日(月)～休校期間中
各学年の登校日、校庭開放の時間帯
- 2 貸出方法 各学年の先生に、貸出リストから借りたい本のタイトルを伝え、貸し出してもらおう。貸出期間は2週間。
事前に電話で予約もOK。 ☎048-222-4143
- 3 返却方法 各学年の先生に返却をする。



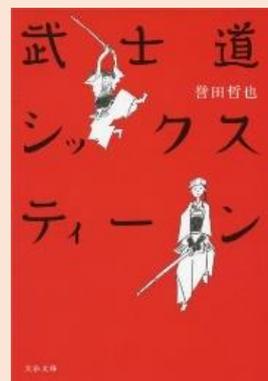
④『きみの友だち』 重松清/著

わたしは「みんな」を信じない、だからあんと一緒にいる。足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんは、ある事件がきっかけでクラスのだれとも付き合わなくなった。学校の人気者、ブンちゃんは、デキる転校生、モトくんのことが何となく面白くない…。優等生にひねた奴。弱虫に八方美人。それぞれの物語がちりばめられた、「友だち」のほんとうの意味をさがす連作長編。



⑤『武士道シックスティーン』 菅田哲也/著

「ようするにチャンバラダンスなんだよ、お前の剣道は」剣道エリート、剛の香織。「兵法がどうたらこうたら。時代錯誤もいいとこだっつーの」日舞から轉身、柔の早苗。相反するふたりが出会った。さあ、始めよう。わたしたちの戦いを。わたしたちの時代を。新進気鋭が放つ痛快・青春エンターテインメント、正面打ち一本。



どっかーん



ぽろっ

⑥『博士の愛した数式』 小川洋子/著

「ぼくの記憶は80分しかもたない」博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていた。記憶力を失った博士にとって、私は常に“新しい”家政婦。博士は“初対面”の私に、靴のサイズや誕生日を尋ねた。数字が博士の言葉だった。やがて私の10歳の息子が加わり、ぎこちない日々は驚きと歓びに満ちたものになった。あまりに悲しく暖かい、奇跡の愛の物語。第1回本屋大賞受賞。



<p>きゅん とくる本</p> 	<p>⑦ 赤毛のアン モンゴメリ/著 クスパート兄妹は、孤児院から男の子をひきとることにしたが、やってきたのは赤毛のそばかすだらけの女の子だった。おしゃべりで、空想ずきのアンがまきおこす騒ぎは、ふしぎと人々の気持ちをなごませた。女の子と男の子の違いから運命のかわった、アンの心あたたまる生活をえがいた名作。</p>	<p>びびっ とくる本</p> 	<p>⑧ イダジョ! 史夏ゆみ/著 「絶対、医者になってやる！」普通のサラリーマンの家庭に育ちながら、私立の医大に入学した安月美南。そこで出会う同級生や教授、医師は変わり者だらけで!? 逆境に立ち向かう人にエールを贈る、お仕事×学園エンターテインメント!</p>
<p>びびっ とくる本</p> 	<p>⑨ 坊ちゃん 夏目漱石/著 さあ、きょうからおれも一人前の先生。張り切って着任した中学校だがまわりの教師が何だか変だ。臆病だったり、嘘つきだったり、小うるさかったり、一体誰がまともなんだい? 正義感溢れる主人公が、汚い手を使う教頭を徹底的に懲らしめるまでの顛末を痛快に描く。最も愛読されている一冊。</p>	<p>びびっ とくる本</p> 	<p>⑩ ぼくらの七日間戦争 宗田理/著 1 学期の終業式の日、ある中学校の1年2組の男子生徒全員が、姿を消した。一体どこへ…? FM ラジオから聞こえてきたのは、消えた生徒たちが流す“解放区放送”。彼らは廃工場に立てこもり、ここを解放区として、大人たちへの“叛乱”を起こしたのだ。テレビや警察、市長選挙汚職事件までも巻き込んだ、七日間に及ぶ大戦争。</p>
<p>びびっ とくる本</p> 	<p>⑪ カラフル 森絵都/著 一度死んだぼくは、天使業界の抽選に当たり他人の体にホームステイすることに。そして気がつくと、ぼくは小林真だった…。デビュー20周年、新しくて、温かい、もう一度読み返したい森絵都作品。</p>	<p>ぐるぐる する本</p> 	<p>⑫ 羊と鋼の森 宮下奈都/著 ゆるされている。世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか。言葉で伝えきれないなら、音で表せるようになればいい。ピアノの調律に魅せられた一人の青年。彼が調律師として、人として成長する姿を温かく静謐な筆致で綴った、祝福に満ちた長編小説。</p>
<p>ぐるぐる する本</p> 	<p>⑬ 温室デイズ 瀬尾まいこ/著 みちると優子は中学3年生。2人が通う宮前中学校は崩壊が進んでいた。あと半年で卒業という頃、ある出来事がきっかけで、優子は女子からいじめを受け始める。優子を守ろうとみちるは行動に出るが、今度はみちるがいじめの対象に。2人はそれぞれのやり方で学校を元に戻そうとするが…。2人の少女が起こした、小さな優しい奇跡の物語。</p>	<p>ぐるぐる する本</p> 	<p>⑭ アルジャーノに花束を ダニエル・キジ/著 32 歳になっても幼児の知能しかないパソ屋の店員チャーリー・ゴードン。そんな彼に、大学の偉い先生が頭をよくしてくれるという話が舞い込んだ。彼は、白羽のミのアルジャーノを競争相手に、連日検査を受けることに。やがて手術により、チャーリーは天才に変貌したが…超知能を手に入れた青年の愛と憎しみ、喜びと孤独を通して人間の心の真実に迫り、全世界が涙した現代の聖書(パズル)。</p>
<p>ぐるぐる する本</p> 	<p>⑮ 舟を編む 三浦しをん/著 玄武書房に勤める馬締。営業部では変人として持て余されていたが、辞書編集部に迎えられる。新しい辞書『大渡海』を編む仲間として。定年間近のベテラン編集者、日本語研究に人生を捧げる老学者、徐々に辞書に愛情を持ち始めるチャラ男、そして出会った運命の女性。言葉という絆を得て、彼らの人生が優しく編み上げられていく。果たして『大渡海』は完成するのか。</p>	<p>ぐるぐる する本</p> 	<p>⑯ ハリネズミの願い トーン・テレヘン/著 自分のハリが大嫌いで、ほかの動物たちとうまくつきあえないハリネズミが、誰かを家に招待しようと思いたつ。手紙を書き始めるが、もしも〇〇が訪ねてきたら、と想像すると、手紙を送る勇気が出ない。様々な動物たちのオソロシイ訪問が、孤独なハリネズミの頭のなかで繰り広げられる。笑いながら、身につまされながら、やがて祈りながら読んでいくと、とうとう最後に…。</p>

<p>どっかーん な本</p> 	<p>⑰ バッテリー あさのあつこ/著</p> <p>「そうだ、本気になれよ。本気で向かってこい。一関係ないこと全部捨てて、おれの球だけを見ろよ」中学入学を目前に控えた春休み、岡山県に引っ越してきた原田巧。天才ピッチャーとして絶大な自信を持ち、それゆえ時に冷酷なまでに他者を切り捨てる巧の前に、同級生の永倉豪が現れ、彼とバッテリーを組むことを熱望する。巧に対し、豪はミットを構え本気の野球を申し出るがー。</p>	<p>どっかーん な本</p> 	<p>⑱ 吹部! 赤澤竜也/著</p> <p>都立高の弱小吹奏楽部に顧問としてやってきた三田村、通称ミタセン。恫喝、強制勧誘、あげくは登校拒否…まるで教師らしくない言動で部をかきまわすが、なぜだか腕を上げはじめの生徒たち。もしかしてわたしたち、全国行けるんじゃない!?音楽に挫折した西大寺、呑気な沙耶、アニオタ、あがり症、お調子者…個性的なメンバーが事件とトラブルを繰り返しながら一つになってゆく。笑って泣ける、爽やかな青春小説!</p>
<p>どっかーん な本</p> 	<p>⑲ 風に恋う 額賀濤/著</p> <p>突然部長に指名された一年生男子。嫉妬、大学受験、ブラック部活問題を乗り越え、全日本へ行けるのか!?吹奏楽感動長編。</p>	<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>⑳ 世界の中心で、愛を叫ぶ 片山恭一/著</p> <p>朔太郎とアキが出会ったのは、中学2年生の時。落ち葉の匂いのファーストキス、無人島での二人きりの一夜、そしてアキの発病、入院。日に日に弱っていくアキをただ見守るしかない朔太郎は、彼女の17歳の誕生日に、アキが行けなかったオーストラリアへ一緒に行こうとするがー。</p>
<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉑ 夏の庭 湯本香樹実/著</p> <p>町外れに暮らすひとりの老人をぼくらは「観察」し始めた。生ける屍のような老人が死ぬ瞬間をこの目で見るために。夏休みを迎え、ぼくらの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元気になっていくようだ。いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていたのだが…。喪われ逝くものと、決して失われぬものとに触れた少年たちを描く清新な物語。</p>	<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉒ からくり夢時計 川口雅幸/著</p> <p>小6の聖時の家は時計店。冬のある日、作業部屋に隠れこんだ聖時は不思議な鍵を発見。古い時計に差し込むと、突如、部屋の時計がすべて反時計回りに回転しだした。やがて聖時の前には一人の同じ年頃の男の子がーどう見てもそれは12年前のお兄ちゃん。さらに幼い頃交通事故で死んだ母親の姿が。どうやらタイムスリップしたらしい。そして、聖時のかけがえのない時間が刻まれてゆく…。</p>
<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉓ さよなら田中さん 鈴木りか/著</p> <p>田中花実は小学6年生。ピンボーな母子家庭だけれど、底抜けに明るくたくましいお母さんと、毎日大笑い、大食らいで生きている。この母娘を中心とした日常の事件を時に可笑しく、時にはホロッと泣かせる筆致で鮮やかに描ききる。「12歳の文学賞」史上初3年連続大賞受賞。</p>	<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉔ ツナグ 辻村深月/著</p> <p>一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知出来なかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員…ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。それぞれの想いを抱えた一夜の邂逅は、何をもたらすのか。</p>
<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉕ 星の王子さま 村=テグヅ ヲパリ/著</p> <p>沙漠の真っ只中に不時着した飛行士の前に、不思議な金髪の少年が現れ「ヒツジの絵を描いて…」とねだる。彼の語るエピソードには沙漠の地下に眠る水のように、命の源が隠されている。生きる意味を問いかける永遠の名作の新訳。</p>	<p>ぼろっ とくる本</p> 	<p>㉖ あと少し もう少し 瀬尾まいこ/著</p> <p>あの手には襷を繋いで、ゴールまであと少し!誰かのために走ることで、つかめるものがあるー。寄せ集めのメンバーと頼りない先生の元で、最後の駅伝に挑む中学生の夏を描くみずみずしい傑作青春小説。</p>

